

各 位

会 社 名 リニューアブル・ジャパン株式会社
 代表者名 代表取締役社長 眞 邊 勝 仁
 (コード番号：9522 東証グロース)
 問合せ先 執 行 役 員 池 田 栄 進
 財務経理本部長
 (TEL. 03-6670-6644)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年6月24日開催の取締役会において、以下のとおり、5月12日の2022年12月期第1四半期決算発表時に開示した2022年12月期(2022年1月1日～2022年12月31日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 通期業績予想の修正について

(1) 2022年12月期連結業績予想数値の修正(2022年1月1日～2022年12月31日)

	連結売上高 (百万円)	連結営業利益 (百万円)	連結経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 連結当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	18,800	2,900	1,400	600	20.81
今回修正予想(B)	19,000	2,100	△1,350	△1,650	△57.32
増減額(B-A)	200	△800	△2,750	△2,250	-
増減率(%)	1.1%	△27.6%	-	-	-
(参考)前期連結実績 (2021年12月期)	15,950	2,229	990	529	20.47

(2) 修正の理由

当社が出資持分の全てを保有している合同会社R Jキャピタルが出資持分の全てを保有している合同会社アールジェイ7号は、2022年5月13日から6月23日までを公開買付期間とする日本再生可能エネルギーインフラ投資法人の投資口に対する公開買付け(以下「本公開買付け」といいます。)を実施しており、本公開買付けは同年6月24日に成立いたしました。

このことにより、本公開買付けの決済資金及びそれに付随する諸費用等に充当するための資金として最大440億円を野村キャピタル・インベストメント株式会社から借入れ(以下「本借入れ」といいます。)を行う予定であり、本借入れやその後の借換えなどに伴い、支払手数料などの営業外費用(約13億円)が発生するほか、同投資法人を当社の連結決算上受け入れるにあたり、同投資法人で計上していた前払費用などを一括償却したことで営業外費用(約4億円)を計上することにより、経常利益及び当期純利益が前回予想を下回る見込みとなりました。同じく本借入れに伴い発生するアレンジメントフィー等で特別損失(約5億円)を計上したことにより、当期純利益が前回予想を下回る見込みとなりました。

なお、営業外費用及び特別損失の計上金額に関しましては、精緻な予想が現状難しいため概算を記載しておりますが、修正すべき事項が発生し次第速やかに適時開示を行う予定です。

また、当社グループが、発電所売却収入等のフロー収入から、売電収入等のストック収入を主軸とするビジネスモデルへと変換する中で、自己保有発電所を増やし、売電事業の拡大を図るため、前回予想時に売却予定にしていた発電所の一部を当期も保有することといたしました。このことにより、連結営業利益についても前回予想を下回る見込みとなりました。当期の連結業績予想数値は上記のとおりとなりますが、同投資法人の子会社化と売却予定であった発電所の一部の継続保有により稼働済自社保有発電所が227MW（2022年5月31日時点）から336MWへ大幅に増加することになり、来期以降の売電収入が増加する見込みとなっております。

以 上